

「意見及び質問票」について

資料 1

	質問及び意見等	回 答
会議について	<p>会議には職員だけでなく、議員も全てとは言わずとも出席するべきである。</p>	<p>市議会では、新市庁舎建設促進特別委員会を平成24年7月に設置され、先進地視察を実施するなど、積極的に調査研究が行われています。平成26年2月には、中間報告が行われ同年9月には最終報告が行われる予定です。なお、第1回市民委員会の内容については、5月14日に開催されました当該委員会へ報告しています。</p>
	<p>広く市民の声を聞くとの主旨で委員の数を50名としたと推察するが、第1回目の会議の進行方式では議論がまとまらない。進行の仕方が示されなかったが、一工夫必要である。</p>	<p>会議の進め方等については、委員の意向を踏まえながら、委員同士で十分議論が行えるよう取り組んでいきます。</p>
	<p>多種多様な意見を集約して結論(答申)に導くプロセスと合意形成の仕組みを深める必要がある。</p>	
	<p>将来の宇部市の姿(青写真)に立脚した市役所庁舎建設でなければならない。この点を先ず議論すべきである。</p>	
	<p>会議の進め方として、回毎にあるテーマを決めて進められたらと思います。毎回総花的に進めたのでは纏まりにくく時間的浪費になるのではと思います。</p>	
	<p>焦点をしぼり具体的に話を進めていくべきである。</p>	
	<p>本日は素案全体に対する意見交換でしたが、今後は、段階を追って意見の集約を計った方が時間の節約になると思います。</p>	
	<p>委員会の意見が十分反映されることを期待する。</p>	<p>市民委員会からの提言についてはできるだけ尊重するとともに、市議会特別委員会からの報告も踏まえて、平成26年度内には本庁舎建設に係る市の方針を決定したいと考えています。</p>
	<p>委員会は、市民の意見を聞くとして、数多のジャンルから50人規模の委員会を組織された訳ですから、ここで集約された意見は市の最終案に十分に尊重、反映されることを希望します。</p>	
<p>結果ありきの議論なのでは？市民向けに、大枠が決まっていて、よほどのインパクトがあっても、現状の方針のままの様な。</p>		

「意見及び質問票」について

資料 1

		質問及び意見等	回 答
「本庁舎建設に係る基本的な考え方（素案）」に	費用	建築費用400,000円/㎡との説明があったが、余りにも漠然すぎて意味がない。積算根基を提示すべきである。	庁舎建設費用については、建設規模、機能面での付加価値、建替え場所等により、大きく変動する可能性があります。このため、このたびの単価については、「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」(平成23年3月(財)自治総合センター)において、建替え時の単価設定(市庁舎:40万円/㎡(解体費含む))を参考に設定しています。
	場所	現在地への建て替えにはいささか疑問を感じる。震災における「液状化現象」「津波」への対応は充分なのだろうか？経済的効率の優先が目立つ。	南海トラフ巨大地震等による最大クラスの津波が発生した場合を想定した「山口県津波浸水想定図」(平成25年12月)では、現在地は津波による浸水はない区域となっています。また、液状化については、調査を実施し、必要な対策等を講じていきたいと考えています。
	時期	素案の説明等、とてもわかり易かった。防災上からも建て替えについては早急に実現すべきである。	/
	その他	庁舎建替えの課題を抱える全国自治体の事例がインターネットで公開されているが、当市の素案も他市と基本的に同じである。当市独自の具体案が織り込めるかが重要課題である。	
		第1回目に示された市の「素案」は、よく練られており、シンプルで大変解りやすかったと思います。	
素案はおおよそ理解もできるし、当然だと思えることも多い。			
	新庁舎は素案に示された「基本理念」が生かされれば結構だと思います。		
その他の質問	費用・場所等	建設資金の計画について具体的に聞きたい。	建設資金については、平成9年度から庁舎建設基金として毎年度積立てを行っており、平成27年3月には約26億3千万円となる見込みです。今後も、可能な限り基金に積み立てるとともに、不足額については国等の交付金や起債等の活用を考えています。
		市民からの募金は不可能か？	市民公募債や寄附等については、検討していきたいと考えています。
	その他	財源(資金計画)・建設場所・建設規模等ある程度、具体的に提示して欲しい。	現在の市の考え方をまとめたものが、「本庁舎建設に係る基本的な考え方(素案)」となっていますが、市民委員会では、これにとらわれず、自由な議論をしていただきたいと考えています。
		総務課というか市長の教えをわかりやすくまとめてほしい。一番に、どこに焦点を持っていくのか？	
	何を基準に庁舎を建設するのか明確にしてほしい。		

「意見及び質問票」について

資料 1

		質問及び意見等	回 答
その他の意見	場所	神原小学校移転の計画があると聞いている。その跡地に建設したら良いと思う。	神原小学校と見初小学校の統合については、教育委員会において、具体的な事項を協議するため、地域の方々を中心とした協議会の設置準備を進めているところです。
		建替えが現庁舎地になった場合、将来の都市計画を考えた時、宇部税務署のことも検討されたらと思います。	宇部税務署に対しては、新庁舎の建設の際に合築等の可能性について検討していただくことを、市長及び議長名で、平成26年2月に要望書として提出しているところです。
		中心市街地、新川駅と市役所、山口銀行等の、駅ビルを、提案。	建設場所については、市民委員会の中で議論され、適切な場所を提案していただきたいと考えています。
		建設場所は現在の位置でも良いと思うが、仮設庁舎を建設することは膨大な資金が必要となるので考慮した方が良い。	
		「建設場所」については、「100周年を新庁舎で」という目標が立てられており、新たな移転場所を検討・審議する時間、よしんばあったとしてもそれに掛る諸々の時間、コスト、法的問題等膨大なエネルギーが必要となりましょう。新都市を今から創る訳ではありません。作業スケジュール、プラン、コスト等を考えた時、現在地が最も妥当だと考えます。	
		現在の東側駐車場に高層の新庁舎を建設し、完成後既存の庁舎を解体し駐車場とする。その間駐車場は近隣の公園を利用するなど考慮し、多少の不便は市民の理解を得る。	
		中心市街地としての景観も大事です。高層化し土地の有効活用を考えていただきたい。	
	市役所建設費とは別に、中心市街地予算もあると思うので、駅ビル又は駅周辺の建設の検討も。(緑の紙にも書いてありますが) そうしたら、新川駅にも人の流れが多少とも出来るかと。駅周辺にはメインの建物ナシ、高校、大学ナシ、駅での人の流れを。		
時期	市庁舎建て替えについては、老朽化もそうですが、巷で言われている「南海トラフ地震」を想定した時、100周年云々よりも大事な問題として緊急に取り組むべき案件ではないでしょうか。		

「意見及び質問票」について

資料 1

		質問及び意見等	回 答
その他の意見	その他	正直、何をして良いのか、分かりませんが、本会議によってより良い庁舎が出来れば幸いですね。	/
		ある他市の知人に、中心地新川駅周りを見せたら、笑われました。悔しかったです、その通りでした。	
		新川駅を観察し、外見、周辺道路も汚く、新しく出来た様な看板には、銀天街と言う文字すら入っていませんでした。	
		在来線と言えども、県内3番目の人口、あんなみじめな風景は…。	
		庁舎を新しく建設する事は、老化、防災などを含め、考えなくてはいけない。庁舎を新しく、利用しやすい庁舎を建設しなくてはならないが、その為に何十億も出して建設する考えも良いが、その一部分を街の活性化に利用した方が良いと思う。	
		職員の現市役所位置が両駅から近いという発言に、疑問を感じます。	
		NTT、ダイワハウス、井筒屋事務局等、山口市に移転統合、宇部市に熱意が感じられないし、魅力がないのでしょうか。	